

(科目コード : 7000220005CC)

【改訂】第19版(2015-03-11)

【科目】英語A

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】必修

【学期・単位数】通年・2単位

【対象学科・専攻】環境都市 5年

【担当教員】前期：横山 孝一

後期：横山 孝一

### 【授業目標】

大学生必修英単語を認識し発音することができる。  
現代の諸問題を扱った教科書の英文と内容を理解できる。  
英文の展開の仕方を理解できる。  
必要な情報を抜き出すことができる。

### 【教育方針・授業概要】

本科目の総授業時間数は45時間である。

『LINKS 1500』の必修英単語をテスト形式で確認する。『TOEIC TEST LISTENING 450』でリスニングに慣れる。

『Reading Compass』の本文を的確に読みこなし、必要な情報を引き出す訓練をする。練習問題等で、語彙・英作文リスニング力を総合的に養う。

### 【教科書・教材・参考書等】

教科書：Reading Compass：松尾 秀樹：三修社：978-4-384-33449-4C1082

教科書：LINKS 1500：望月 正道：金星堂：978-4-3963-5

教科書：TOEIC TEST LISTENING 450：片野田浩子：南雲堂：978-4-523-17589-6

### 【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

座学、CDプレーヤーを活用

### 【メッセージ】

学科最後の学年です。英語の総復習のつもりで、必修英単語・英文法を点検確認し、就職・進学先で役立つ確かな英語力を身につけて卒業してください。

### 【成績評価方法】

[前期]中間試験：20%、期末試験：20%、小テスト、レポート等10%

[後期]中間試験：20%、期末試験：20%、小テスト、レポート等10%

### 【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	大学生の必修英単語を認識し発音できる。	30 %	小テスト、レポート、定期試験
2	現代の諸問題を扱った英文とその内容を理解できる。	40 %	定期試験
3	英文の展開の仕方を理解できる。	10 %	定期試験
4	必要な情報を抜き出すことができる。	20 %	定期試験

### 【本校の学習・教育目標】

(E-2) 異なった歴史や文化を持った人々の考えを理解できる

### 【授業計画】(英語A)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	イントロダクション	授業の進め方と成績評価ほか		
第2回～第6回	Unit 1～4	ワシントンの桜、スーダンの日本人医師、モナリザ、スペースシャトルの事故	レポート、小テスト	
第7回	前期中間試験	既習事項の確認		
第8回～第15回	Unit 5～8	エンジニアの責任、ハドソン川の奇跡、ブルックリン橋、山中博士	レポート、小テスト	
第16回～第21回	Unit 9～12	メイド・イン・ジャパン、安藤忠雄、進歩と環境破壊 ジョン・M・オトソン	レポート、小テスト	
第22回	後期中間試験	既習事項の確認		
第23回～第30回	Unit 13～15	原発の問題、能力開発、研究者の心得	レポート、小テスト	